

2013年11月発行

VOL.

30

リニューアル



5ヶ月間の試行錯誤。ようやくりニューアル!
すぐスールスタッフの想いが
詰まったサイトになりました!



すぐスールTOP

ため、デザインをスタイリッシュに刷新しました。

また、購入までの導線にあった不便さを解消し、ユーザビリティ（使いやすさ）も強化しました。

価格も大幅に改定して、さらにきめ細かな見積もりが出来るようにしました。

まずデザインですが、これはクリエイティブデザイナーの米田が速さをイメージする青を基調としてデザインしました。もちろんロゴも改訂。写真も米田自ら撮影し無線綴じや中綴じ等、わかりやすく撮影しています。

ユーザビリティは竹内が担当しました。いろいろなサイトの会員登録やカートを比べて、結局いちばん使いやすいAmazon方式にしました。お届け先も無限に登録できますし、配達方法によって支払方法が自動で切り替わるようにしています。

価格は営業の近藤が担当。冊子を選ぶと、表紙、ページ数、オプションなどを選択し料金シミュレーションをクリックすると価格が表示されます。と同時に、営業日や印刷方法を変更した場合の価格も一覧表示されます。これ、一見何気ない事なのですが、裏では全ての要素の価格を計算して出しています。これによって何万もの組み合わせの価格を計算できるようになりました。

それと同時にSEO対策。こちらは新人の川上を中心に行いました。今では「印刷 冊子」で7位ぐらいですね。

といった感じのリニューアルですが、社内の評判は上々で、特に価格がちょうどいい感じだそうです。みなさんぜひ使ってみてください。

(たけうちとおる)



きめ細やかな価格表。
下には一覧表も



会員登録は簡単な
Amazon方式



商品写真をわかりやすくしました



遊文舎

大阪市淀川区木川東4丁目17-31
TEL: 06-6304-9325(代) FAX: 06-6304-4995

<http://www.yubun.co.jp/>

前回に引き続き社員の趣味第2弾。枯れ葉舞う季節に華やかなアレンジを楽しんでいます。

自分で作った作品は世界でたった一つ

フラワー アレンジメント編

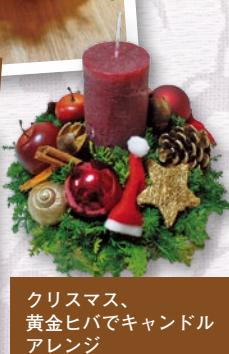
バラとハーブのリース



カボチャを使って



クリスマス、
黄金ヒバでキャンドル
アレンジ



バラのブーケ



数年前「習い事」が流行りだした頃から、いくつかの「習い事」を経験しました。私はお花が大好きなので、今までに「ガーデニング」「ドライフラワー」「フラワー・アレンジメント」を習ってきました。結局、今も習っているのは「フラワー・アレンジメント」だけになりました。

フラワー・アレンジメントの楽しさはなんといっても「自分で作った世界でただ一つの物が作れる」という事です。枯れていく僕さもありますが、アレンジして自分の思うがままの作品に仕上げていく課程が楽しいのです。

私が通っている教室の先生は、スイスで学んでこられたためヨーロッパ的テイストを盛り込んだ作品を作られます。先生の作る作品に惹かれ、良いものが作れるように一生懸命に指導してくださいり、自分の好きなアレンジをさせてもらえる…それがフラワー・アレンジメントを習い続けている理由の一つです。

アレンジをするにあたって必要なものは、「器」「はさみ」「アレンジ用ナイフ」「オアシス（吸水性スponジ）」「新鮮な花材」です。

一口にオアシスにアレンジするといっても、器の形状・大きさや、花材の質感ひとつをとってもツルッとしたものやビロードのようなものと様々です。時には、器自体を植物の葉や茎で作ってしまうこともあります。花も「生花」「ドライフラワー」「プリザーブドフラワー（生花に特殊な加工をほどこし、半永久的に飾れる生花のような美しさをもたせたもの）」「木の実」「枝」「葉」などなど、ありとあらゆるもののが花材になります。目立たない存在ですが、「葉」はアレンジメントにとって非常に重要なアクセントになってくれます。なぜなら、花には必ず「葉」がついているからです。

お庭やベランダにひっそりと咲いている花や葉が華麗に変身したり、包装紙やリボンといった小物もデザイン次第で重要なポイントになります。

先生の作品を見本にし、材料は全員同じ…という状況で作品を作ったとしても、作り手が変わると仕上がる作品はまるで別物に仕上がります。花の大きさ、微妙な色、向きなど2つして同じものは存在しないからです。そして、最も仕上がりに関係してくるのがそれぞれの感性です。出来、不出来にかかわらず他の人の作品を見るのも面白いです。



プリザーブドフラワーで

花瓶に挿すのもアレンジ。工作風に作るのもアレンジ。家で咲いている花を飾るのもアレンジ。その時の気分や置きたい場所によってなど、何にもとらわれずアレンジするのも楽しいです。

どんどん新種の花がてきて、色も形も豊富になってきてるので、お花屋さんに行くだけでも楽しいのですが、老若男女を問わず誰もが楽しめるものとして、一度アレンジをしてみてください。

まずは、庭かベランダに咲いているお花を一輪切ってきて、コップに入れてリビングに飾ってみる。たったそれだけでもほっこり柔らかい気持ちになれるかもしれませんよ。

（制作部製版課・仲子）

編集後記

紅葉狩りや味覚狩り、皆様秋を満喫していますか？私は童心にかえりサツマイモ堀りと椎茸狩りに行って、秋を楽しんできました。翌日の筋肉痛さえなければ、何度も行きたいで。

今月の遊文通信は秋の行楽ということで、ピクニックをイメージしてみました。残暑が長続きして、秋が短くなってしまったような気がする今年、残り少ない秋を楽しんでくださいね。

（みやまい）

だーくんの趣味を語れば！

不定期掲載になってきましたが、今回も掲載していくだけということで。今回はこのソフト。

今回のソフト▶『スーパーマリオブラザーズ3』

vol.22

1は以前、掲載しましたが、今回1は3です。3にしてファミコン史上最高峰のアクションゲームです。獲得したアイテムによって変身する、アイテムをストックできる、ステージ選択など前作とは一新されたシステムは、ファミコン規模とは思えない作品です。

ただ、難しい。それがネックです。

